



「局所座標指定での要素・節点のリナンバ」マクロ のご説明

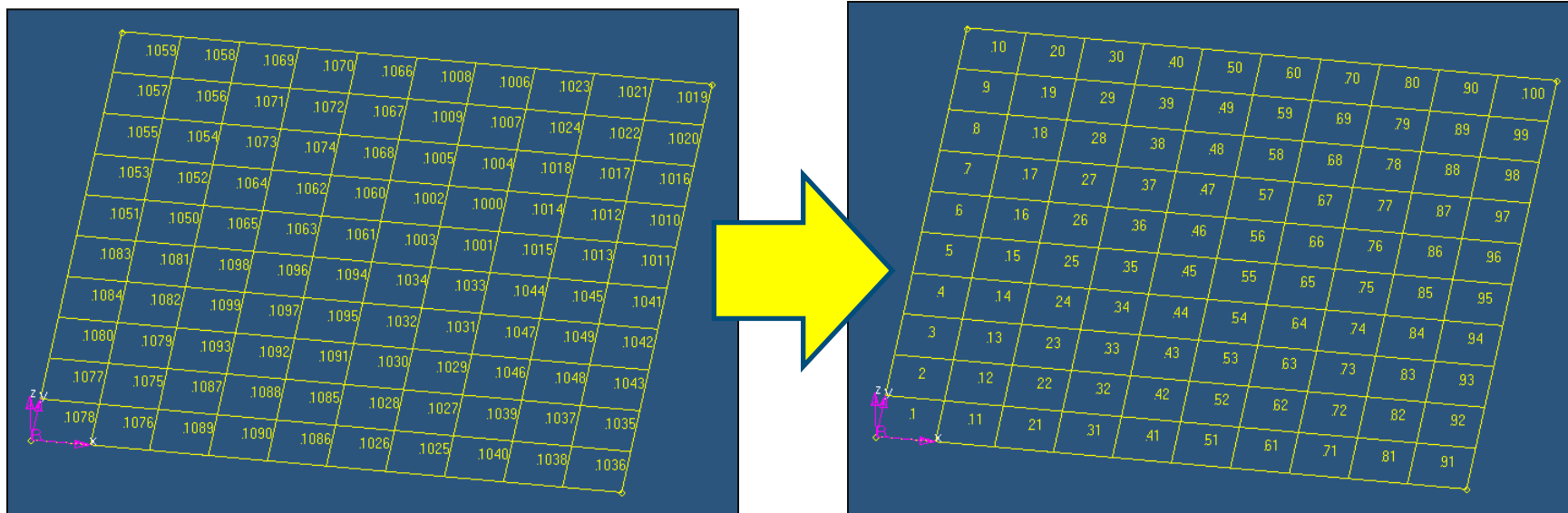
アルテアエンジニアリング株式会社

2012年 02月 29日

本資料でご紹介するマクロプログラムは
HyperMesh 11.0のみに対応しています

「局所座標指定での要素・節点のリナンバ」の概要

「局所座標指定での要素・節点のリナンバ」マクロは、ユーザが指定した座標系の3方向に対して、優先順位をつけてリナンバを行います。



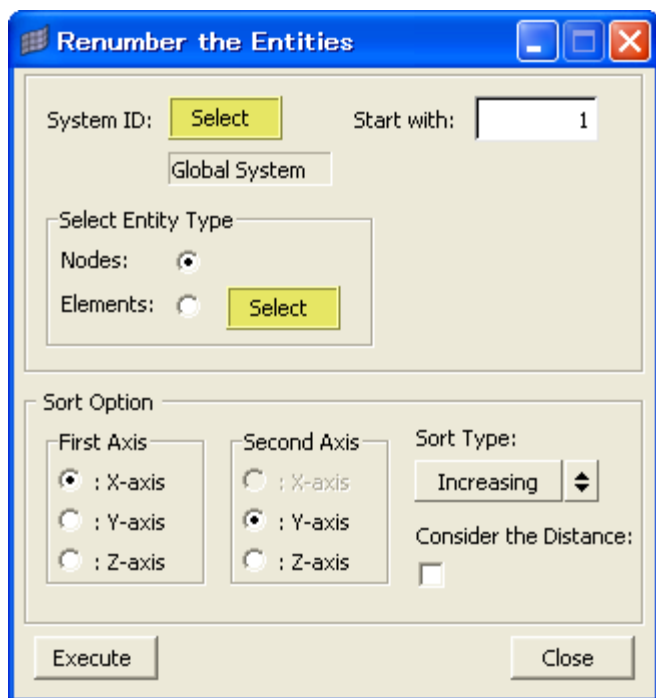
下記条件でマクロを使用してリナンバを行った例：

- ・局所座標系(ピンク色)を指定
- ・全要素を指定
- ・X方向を第1優先
- ・Y方向を第2優先

「局所座標指定での要素・節点のリナンバ」の操作方法について

GUI画面の説明

下記パネルの必要な項目を指定することでリナンバを行うことができます。



【パネル項目】

「System ID:」

- ・ 局所座標系を指定
⇒ 指定がない場合はグローバル座標系をマクロで使用

「Start with:」

- ・ リナンバのスタート番号
(他のエンティティで番号が使用されている場合は次番号を使用)

「Select Entity Type」

- ・ 要素か節点を選択し、リナンバを行うエンティティを選択

「First Axis」

- ・ 選択した座標系でリナンバの第1優先させる方向を指定

「Second Axis」

- ・ 選択した座標系でリナンバの第2優先させる方向を指定

「Sort Type:」

- ・ 選択した座標系に対してリナンバの昇順、降順を指定

「Consider the Distance:」

- ・ 選択した座標系に対して距離を考慮してリナンバを行うかの有無を指定